



綴プロジェクト作品 ^{いごす} 囲碁図 (琴棋書画図のうち)

狩野派筆 寄贈先：花園大学 原本所蔵：シアトル美術館

A Game of Go, from the Four Accomplishments, Seattle Art Museum Gift of Carmen Christensen, 92.33.1-4



詳細は、公式サイト
でご覧いただけます。
global.canon/ja/tsuzuri

「綴プロジェクト」は、貴重な日本の文化財を高精細複製品として制作し、オリジナルの文化財の保存と複製品の公開を目的とする社会貢献活動です。海外に渡った文化財を高精細複製品として、日本に「里帰り」させているほか、綴プロジェクトで制作した作品51作品は、寄贈先の美術館や寺院などでの一般公開や、歴史教育の現場で生きた教材として、日本の優れた文化や芸術に、より身近に接する機会を提供しています。

Canon

キヤノン株式会社 〒146-8501 東京都大田区下丸子3-30-2 global.canon

日本の美を、人へ、未来へ、伝えていく。

松の下で囲碁を楽しむ中国の貴人たち。大人に混じり勝負を見守る少年の顔は真剣そのものだ。この襖絵「囲碁図」は桃山時代末、画壇の頂点にあった狩野派の作品である。教養人のたしなみを描く画題として好まれた琴棋書画図。人物の表情や仕草が卓越した筆致でいきいきと描かれる。一方で画面全体は、金地・金雲を巧みに使って空間をゆったりと埋め、華やかでありながら簡潔な構図に仕上げられた。異国世界が目の前に現れたような、美しい金碧の襖絵。絢爛豪華な桃山時代がしのばれる、狩野派の名品だ。

原本はシアトル美術館所蔵。綴プロジェクトは二〇〇七年に高精細複製品を制作、花園大学に寄贈し里帰りさせました。この襖絵は京都・龍安寺にありましたが、明治の廃仏毀釈後に流転を繰り返し、現在に至ります。優れた狩野派の技・日本の美を、高精細複製品で多くの方に伝えていきます。

帰ってきた日本の文化財 VOL.19
綴プロジェクト作品 (高精細複製品)
「囲碁図 (琴棋書画図のうち)」 狩野派筆
綴TSUZURI
文化財未来継承プロジェクト